

「中小企業の資金調達に関する調査」結果概要

【お問合せ先】大阪商工会議所 経済産業部（近藤・上野・高橋）
TEL:06-6944-6304

＜調査概要＞

- 大阪商工会議所は、年末・年度末に向けての中小企業の資金調達に関する実態を把握し、要望建議など本会議所事業の基礎データとするため、標記調査を11月12日～22日に実施した。調査対象は、本会議所会員の中小企業 2,919社で、371社から回答を得た（有効回答率 12.7%）。

＜調査結果のポイント＞

1. 資金繰りについて（表1-1～1-4）

- 金融機関からの借入れ状況については、「現時点で資金を借り入れているが十分な額ではない」（14.8%）と「まったく借り入れられていない」（3.8%）を合わせた2割弱（18.6%）の企業が、資金需要があるにも関わらず借り入れが不足している状況。特に、資本金1千万円以下の企業では、この割合が2割強（22.4%）と高い。
- 「3カ月以内に資金需要がある」とする企業（93社）に対し、金融機関からの調達目途について尋ねると、3割台半ば（34.4%）が「目途はついておらずつく見込みもない」状況。資本金1千万円以下の企業に限れば、この割合は半数強（51.6%）にのぼる。
- 借り入れ資金の使途については、約9割（89.9%）が「当面の運転資金」であるが、「設備資金」（19.6%）、「新しい市場・販路の開拓資金」（9.4%）など前向きな資金需要をうかがわせる回答も一定数見られる。
- 資金需要の背景にある経営環境の変化としては、「個人消費の低迷・国内市場の縮小」（41.6%）が最多。次いで「デフレの継続」（28.3%）と依然厳しい状況。一方、前向きな資金需要をうかがわせる「設備や研究開発、販路開拓など攻めの投資の必要性」が約2割（20.3%）と3番目に多い。

2. 金融機関の貸出態度について (表2-1 ~ 2-2)

- 半年前と比較した金融機関の貸出態度については、「大幅に厳しくなった」(9.9%)と「少し厳しくなった」(11.8%)を合わせた2割強(21.8%)が、厳しさが増したと指摘。
- さらに、平成25年3月末時点での貸出態度については、約4割(40.5%)が現在より「厳しくなる」と予想している。

3. セーフティーネット保証(5号)の対象業種縮小に伴う資金繰りへの影響について(表3)

- 11月から対象業種が縮小されているセーフティーネット保証(5号)については、「金融機関の貸出態度が厳しくなるなど既に影響が出ている」(7.3%)、「今のところ影響は出ていないが今後の影響を心配している」(39.2%)を合わせた4割台半ば(46.5%)の企業が影響を指摘。特に資本金1千万円以下の企業ではその割合が半数(50.0%)にのぼる。

◆セーフティーネット保証(5号)

- ・業況の悪化している業種の中小企業を支援する信用保証制度(100%保証)。平成24年10月までは原則全業種(1133業種)が対象だったが、11月から686業種に限定された。

4. 中小企業金融円滑化法の終了に伴う資金繰りへの影響について(表4-1 ~ 4-2)

- 平成25年3月末で期限を迎える中小企業金融円滑化法(円滑化法)については、約2割(19.2%)が「利用したこと(する予定)があり制度が終了すると資金繰りが心配」と回答。特に、資本金1千万円以下の企業ではその割合が4分の1近く(23.8%)にのぼる。
- 円滑化法を「利用したこと(する予定)があり制度が終了すると資金繰りが心配」とする企業(55社)に対し、資金繰りの対応について尋ねると、「現在取引のある金融機関と返済・借入について相談する」(61.8%)が最多。次いで「政府系金融機関(日本公庫・商工中金など)と借入について相談する」(27.3%)、「経費削減・雇用調整・事業縮小などで対応する」(25.5%)が続く。

◆中小企業金融円滑化法

- ・リーマンショック以降の中小企業の資金繰り対策として平成21年12月施行。25年3月末が期限。
- ・金融機関には「中小企業から申し込みがあった場合、貸付条件の変更など、債務弁済負担の軽減措置をとるよう努める」との努力義務が課せられている。

以上

<添付資料> 「中小企業の資金調達に関する調査」結果集計表

「中小企業の資金調達に関する調査」結果集計表

大阪商工会議所

《 調査概要 》

- 調査期間：平成24年11月12日(月)～11月22日(木)
- 調査対象：大阪商工会議所会員の中小企業 2,919社
- 有効回答数： 371社
- 有効回答率： 12.7%

《 回答企業の属性 》

【 資本金 】

1千万円以下	28.8%	(107)
1千万円超～5千万円以下	58.0%	(215)
5千万円超～3億円以下	13.2%	(49)

【 業種 】

製造業	32.1%	(119)
非製造業	67.9%	(252)

《 調査結果 》

表1. 自社の資金繰りについて

表1-1 金融機関からの借り入れ状況（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現時点で借り入れが必要な資金は十分 借り入れられている	52.0% (193)	49.5% (53)	51.6% (111)	59.2% (29)	55.5% (66)	50.4% (127)
② 現時点で資金を借り入れているが十分 な額ではない	14.8% (55)	16.8% (18)	15.3% (33)	8.2% (4)	16.0% (19)	14.3% (36)
③ 現時点で借り入れの必要があるにも関 わらずまったく借り入れられていない	3.8% (14)	5.6% (6)	3.7% (8)	— (—)	2.5% (3)	4.4% (11)
④ 現時点で借り入れの必要はないが3ヵ月 以内には借り入れる必要がある	6.5% (24)	6.5% (7)	6.5% (14)	6.1% (3)	5.9% (7)	6.7% (17)
⑤ 現時点で借り入れはなく当面借り入れ る必要もない	22.9% (85)	21.5% (23)	22.8% (49)	26.5% (13)	20.2% (24)	24.2% (61)
無回答	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
合 計	100.0% (371)	100.0% (107)	100.0% (215)	100.0% (49)	100.0% (119)	100.0% (252)

表1-2 3か月以内に必要な資金を金融機関から借り入れる目途（単数回答）

※表1-1で②、③、④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 目途はついている	18.3% (17)	9.7% (3)	16.4% (9)	71.4% (5)	10.3% (3)	21.9% (14)
② 目途はまだついていないがつく見込みである	47.3% (44)	38.7% (12)	54.5% (30)	28.6% (2)	58.6% (17)	42.2% (27)
③ 目途はついておらずつく見込みもない	34.4% (32)	51.6% (16)	29.1% (16)	- (-)	31.0% (9)	35.9% (23)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	100.0% (93)	100.0% (31)	100.0% (55)	100.0% (7)	100.0% (29)	100.0% (64)

表1-3 借り入れている（借り入れの必要がある）資金の使途（複数回答）

※表1-1で①～④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 当面の運転資金	89.9% (257)	86.9% (73)	93.4% (155)	80.6% (29)	87.4% (83)	91.1% (174)
② 設備資金	19.6% (56)	25.0% (21)	15.7% (26)	25.0% (9)	33.7% (32)	12.6% (24)
③ 研究開発資金	4.2% (12)	2.4% (2)	4.2% (7)	8.3% (3)	7.4% (7)	2.6% (5)
④ 新しい市場・販路の開拓資金	9.4% (27)	8.3% (7)	10.2% (17)	8.3% (3)	12.6% (12)	7.9% (15)
⑤ その他	2.1% (6)	1.2% (1)	1.2% (2)	8.3% (3)	- (-)	3.1% (6)
無回答	1.7% (5)	1.2% (1)	2.4% (4)	- (-)	4.2% (4)	0.5% (1)
合 計	- (286)	- (84)	- (166)	- (36)	- (95)	- (191)

表1-4 資金需要の背景にある経営環境の変化（3項目以内、複数回答）

※表1-1で①～④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 円高の長期化	18.5% (53)	8.3% (7)	22.3% (37)	25.0% (9)	25.3% (24)	15.2% (29)
② 電力不足	1.0% (3)	1.2% (1)	1.2% (2)	— (—)	1.1% (1)	1.0% (2)
③ 日中関係の悪化	5.9% (17)	3.6% (3)	6.6% (11)	8.3% (3)	7.4% (7)	5.2% (10)
④ 取引先の海外移転	5.2% (15)	3.6% (3)	6.0% (10)	5.6% (2)	12.6% (12)	1.6% (3)
⑤ 海外製品との競合激化	9.4% (27)	7.1% (6)	12.7% (21)	— (—)	18.9% (18)	4.7% (9)
⑥ 輸出先の景気悪化	3.1% (9)	1.2% (1)	3.0% (5)	8.3% (3)	6.3% (6)	1.6% (3)
⑦ 来日外国人客の減少	1.0% (3)	1.2% (1)	1.2% (2)	— (—)	— (—)	1.6% (3)
⑧ 原材料・エネルギー価格の高騰	14.3% (41)	11.9% (10)	15.1% (25)	16.7% (6)	11.6% (11)	15.7% (30)
⑨ デフレの継続	28.3% (81)	21.4% (18)	33.1% (55)	22.2% (8)	21.1% (20)	31.9% (61)
⑩ 個人消費の低迷・国内市場の縮小	41.6% (119)	35.7% (30)	47.6% (79)	27.8% (10)	38.9% (37)	42.9% (82)
⑪ 自社製品・商品・サービス等の需要増	11.2% (32)	13.1% (11)	8.4% (14)	19.4% (7)	13.7% (13)	9.9% (19)
⑫ 設備や研究開発、販路開拓など攻めの投資の必要性	20.3% (58)	21.4% (18)	19.9% (33)	19.4% (7)	26.3% (25)	17.3% (33)
⑬ その他	8.7% (25)	10.7% (9)	8.4% (14)	5.6% (2)	— (—)	13.1% (25)
⑭ 経営環境の変化と自社の資金需要とは直接関係ない	13.6% (39)	20.2% (17)	9.0% (15)	19.4% (7)	11.6% (11)	14.7% (28)
無回答	3.8% (11)	2.4% (2)	4.2% (7)	5.6% (2)	5.3% (5)	3.1% (6)
合 計	— (286)	— (84)	— (166)	— (36)	— (95)	— (191)

表2. 金融機関の貸出態度について
 ※表1-1で①、②、③の回答企業を対象

表2-1 現時点と半年前との比較（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなった	9.9% (26)	10.4% (8)	11.2% (17)	3.0% (1)	8.0% (7)	10.9% (19)
② 少し厳しくなった	11.8% (31)	13.0% (10)	11.8% (18)	9.1% (3)	14.8% (13)	10.3% (18)
③ ほぼ変化なし	60.7% (159)	63.6% (49)	57.2% (87)	69.7% (23)	60.2% (53)	60.9% (106)
④ 少し好転した	8.0% (21)	3.9% (3)	9.9% (15)	9.1% (3)	3.4% (3)	10.3% (18)
⑤ 大幅に好転した	3.1% (8)	2.6% (2)	3.3% (5)	3.0% (1)	5.7% (5)	1.7% (3)
⑥ 半年前には借り入れ希望がなかった	5.0% (13)	5.2% (4)	4.6% (7)	6.1% (2)	4.5% (4)	5.2% (9)
無回答	1.5% (4)	1.3% (1)	2.0% (3)	- (-)	3.4% (3)	0.6% (1)
合 計	100.0% (262)	100.0% (77)	100.0% (152)	100.0% (33)	100.0% (88)	100.0% (174)

表2-2 平成25年3月末時点と現時点との比較予想（単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなる	10.3% (27)	11.7% (9)	11.8% (18)	- (-)	10.2% (9)	10.3% (18)
② 少し厳しくなる	30.2% (79)	27.3% (21)	34.2% (52)	18.2% (6)	33.0% (29)	28.7% (50)
③ ほぼ変化なし	52.3% (137)	54.5% (42)	46.7% (71)	72.7% (24)	51.1% (45)	52.9% (92)
④ 少し好転する	3.8% (10)	2.6% (2)	3.9% (6)	6.1% (2)	2.3% (2)	4.6% (8)
⑤ 大幅に好転する	0.8% (2)	1.3% (1)	0.7% (1)	- (-)	- (-)	1.1% (2)
無回答	2.7% (7)	2.6% (2)	2.6% (4)	3.0% (1)	3.4% (3)	2.3% (4)
合 計	100.0% (262)	100.0% (77)	100.0% (152)	100.0% (33)	100.0% (88)	100.0% (174)

表3. セーフティーネット保証(5号)の対象業種縮小に伴う資金繰りへの影響について (単数回答)
 ※表1-1で①～④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 金融機関の貸出態度が厳しくなるなど 既に影響が出ている	7.3% (21)	8.3% (7)	7.8% (13)	2.8% (1)	6.3% (6)	7.9% (15)
② 今のところ影響は出ていないが今後の 影響を心配している	39.2% (112)	41.7% (35)	44.6% (74)	8.3% (3)	35.8% (34)	40.8% (78)
③ 現在・今後とも特に影響はない	51.4% (147)	46.4% (39)	45.8% (76)	88.9% (32)	56.8% (54)	48.7% (93)
無回答	2.1% (6)	3.6% (3)	1.8% (3)	- (-)	1.1% (1)	2.6% (5)
合 計	100.0% (286)	100.0% (84)	100.0% (166)	100.0% (36)	100.0% (95)	100.0% (191)

表4. 中小企業金融円滑法について

表4-1. 中小企業金融円滑法の終了に伴う資金繰りへの影響（単数回答）

※表1-1で①～④の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 制度を利用したこと(する予定)があり制度が終了すると資金繰りが心配	19.2% (55)	23.8% (20)	21.1% (35)	- (-)	15.8% (15)	20.9% (40)
② 制度を利用したこと(する予定)はあるが制度終了による影響は軽微	15.7% (45)	14.3% (12)	17.5% (29)	11.1% (4)	20.0% (19)	13.6% (26)
③ 制度を利用したこともする予定もない	62.6% (179)	58.3% (49)	59.0% (98)	88.9% (32)	61.1% (58)	63.4% (121)
無回答	2.4% (7)	3.6% (3)	2.4% (4)	- (-)	3.2% (3)	2.1% (4)
合 計	100.0% (286)	100.0% (84)	100.0% (166)	100.0% (36)	100.0% (95)	100.0% (191)

表4-2 資金繰り対応の予定（2項目以内、複数回答）

※表4-1で①の回答企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現在取引のある金融機関と返済・借入について相談する	61.8% (34)	65.0% (13)	60.0% (21)	- (-)	46.7% (7)	67.5% (27)
② 現在取引のない金融機関(民間)と借入について相談する	7.3% (4)	5.0% (1)	8.6% (3)	- (-)	6.7% (1)	7.5% (3)
③ 政府系金融機関(日本公庫・商工中金など)と借入について相談する	27.3% (15)	30.0% (6)	25.7% (9)	- (-)	20.0% (3)	30.0% (12)
④ 経費削減・雇用調整・事業縮小などで対応する	25.5% (14)	10.0% (2)	34.3% (12)	- (-)	40.0% (6)	20.0% (8)
⑤ 中小企業再生支援協議会の活用などを検討する	7.3% (4)	5.0% (1)	8.6% (3)	- (-)	6.7% (1)	7.5% (3)
⑥ その他	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
⑦ 今のところ対策を検討中	3.6% (2)	10.0% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	5.0% (2)
無回答	10.9% (6)	15.0% (3)	8.6% (3)	- (-)	13.3% (2)	10.0% (4)
合 計	- (55)	- (20)	- (35)	- (-)	- (15)	- (40)

以 上